

第123回南あわじ市議会定例会議事日程（第1号）

令和5年11月28日（火）午前10時開議

第1 会議録署名議員の指名

第2 会期の決定

第3 諸般の報告

第4 行政報告

第5 議案第74号～議案第82号（9件一括上程）

議案第74号 南あわじ市特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例制定について

議案第75号 南あわじ市特別職の職員で常勤のものの給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例制定について

議案第76号 南あわじ市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例制定について

議案第77号 南あわじ市一般職の任期付職員の採用及び給与の特例に関する条例の一部を改正する条例制定について

議案第78号 南あわじ市会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例制定について

議案第79号 南あわじ市立図書館条例の一部を改正する条例制定について

議案第80号 南あわじ市淡路人形浄瑠璃資料館条例の一部を改正する条例制定について

議案第81号 南あわじ市淡路人形浄瑠璃館条例の一部を改正する条例制定について

議案第82号 南あわじ市公民館条例の一部を改正する条例制定について

第6 議案第83号～議案第85号（3件一括上程）

議案第83号 南あわじ市印鑑条例の一部を改正する条例制定について

議案第84号 南あわじ市手数料条例の一部を改正する条例制定について

議案第85号 南あわじ市国民健康保険税条例の一部を改正する条例制定について

第7 議案第66号、議案第70号～議案第72号（4件一括上程）

議案第66号 令和5年度南あわじ市一般会計補正予算（第5号）

議案第70号 令和5年度南あわじ市福良財産区特別会計補正予算（第1号）

議案第71号 令和5年度南あわじ市北阿万財産区特別会計補正予算（第1号）

議案第72号 令和5年度南あわじ市沼島財産区特別会計補正予算（第1号）

第8 議案第67号～議案第69号、議案第73号（4件一括上程）

議案第67号 令和5年度南あわじ市国民健康保険特別会計補正予算（第2号）

議案第68号 令和5年度南あわじ市後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）

議案第69号 令和5年度南あわじ市介護保険特別会計補正予算（第1号）

議案第73号 令和5年度南あわじ市下水道事業会計補正予算（第1号）

第9 議案第86号、議案第87号（2件一括上程）

議案第86号 公の施設の指定管理者の指定期間の変更について（淡路人形浄瑠璃館）

議案第87号 公の施設の指定管理者の指定について（淡路人形浄瑠璃館）

第10 議案第88号～議案第90号（3件一括上程）

議案第88号 公の施設の指定管理者の指定について（淡路ファームパークイングランドの丘）

議案第89号 公の施設の指定管理者の指定について（バイオマス利活用施設）

議案第90号 字の区域の変更について（倭文土井、阿那賀地区）

第11 請願第5号 加齢性難聴者の補聴器購入に市の助成を求める請願

議 長 報 告

令和5年11月28日 定 例 会

第122回臨時会を令和5年11月21日に閉会しましたが、その後の議会及び議長の活動状況について次のとおり報告いたします。

(令和5年度)

11 月	23 日	南あわじ市技能功労者表彰式典（議長、産業厚生常任委員長出席）	第2別館多目的ホール
	〃	南あわじ市商工会優良従業員表彰式（議長、産業厚生常任委員長出席）	第2別館多目的ホール

地方自治法第121条の規定により説明のため出席する者の職氏名

令和5年11月28日

市 長	守 本 憲 弘
副 市 長	喜 田 憲 和
教 育 長	浅 井 伸 行
総 務 企 画 部 長 兼 総 務 課 秘 書 室 長	木 田 博 仁
総務企画部付部長（企画担当） 兼市長特別補佐（子育ての喜びが 見えるまちづくり推進調整担当）	家 田 和 幸
危 機 管 理 部 長 兼 市 長 特 別 補 佐 （ 団 体 と の 連 携 推 進 担 当 ）	西 岡 義 文
市 民 福 祉 部 長 （ 総 合 調 整 担 当 ） 兼 総 合 窓 口 セ ン タ ー 課 長	西 庄 登
市 民 福 祉 部 付 部 長 （ 福 祉 担 当 ）	齋 藤 浩 二
産 業 建 設 部 長 （ 農 林 ・ 農 地 ・ 総 合 調 整 担 当 ）	和 田 昌 治
産 業 建 設 部 付 部 長 （ 商 工 観 光 ・ 水 産 ・ 教 育 連 携 担 当 ） 兼 市 長 特 別 補 佐	川 上 洋 介
産 業 建 設 部 付 部 長 （ 建 設 ・ 下 水 道 担 当 ）	首 藤 健 一
教 育 委 員 会 教 育 次 長 （ 学 ぶ 楽 し さ 日 本 一 ） 推 進 担 当	福 田 龍 八
総務企画部副部長（総務担当） 兼 総 務 課 長	中 村 尚 之

市民福祉部副部長（環境担当） 兼環境課施設整備室長	廣 内 繁 一
産業建設部副部長 （建築技術・都市政策担当）	井 上 拓 也
会計管理者兼会計課長	森 山 雅 生
教育委員会教育次長補 兼学校教 育課長 （学校教育指導主事）	上 原 泉

第123回 南あわじ市議会定例会

請 願 文 書 表

受 理 番 号	第5号
受 理 年 月 日	令和5年11月22日
件 名	加齢性難聴者の補聴器購入に市の助成を 求める請願
請 願 の 要 旨	別紙写しのとおり
請願者の住所 及 び 氏 名	南あわじ市 年金者組合南あわじ支部
紹 介 議 員	吉田 良子
付 託 委 員 会	産業厚生常任委員会

2023年11月22日

南あわじ市 議会

議長 印部 久信 様

請願者住所

兵庫県南あわじ市

年金者組合南あわ

請願者氏名

紹介議員 吉田 良子

加齢性難聴者の補聴器購入に市の助成を求める請願

少子高齢化社会となり、南あわじ市においても高齢化率が37%と早い速度で進んでいます。

75歳以上の7割が加齢による難聴者といわれ、補聴器を必要とする多くの高齢者から補聴器は片耳だけで15万円～30万円と高価で低所得者、年金生活者にとっては経済的負担が大きく利用できないとの悩みが出されています。

日本の難聴者数は欧米諸国と大差ありませんが、補聴器を使用している人は極めて少数で、イギリス47.6%、フランス41%、アメリカ30.2%に比べて日本は14.4%に過ぎません。

加齢性難聴による機能低下は、日常生活が不便になり、親しい友人との会話も困難となるなど、鬱や認知症の一要因になることが国における研究結果として明らかにされています。

国の公的補助制度が行われていない中で、財政的補助を実施する自治体が全国に拡がり、兵庫県内においても8市町で実施されています。

以上の趣旨から、南あわじ市においても加齢性難聴者の補聴器購入に対する助成制度実現を請願します。

記

- 1 加齢性難聴者の補聴器購入にかかわる南あわじ市独自の助成制度を創設すること



以上